

○九系336

1. 来歴

1) 系統名 九系 11055-3

2) 交配組合せ

九州 160 号(母) × 九系 289 (父)

2011 年交配、2012 年以降、選抜および育成

3) 用途 焼酎・でん粉原料用

2. 特性の概要

- 1) いもの形状は短紡錘形で、皮色は白、条溝は微、裂開は少、皮脈は無、イモの外観は中である。
- 2) 上いも重は、コガネセンガン比で 130%、切干歩合はコガネセンガンよりやや高く、でん粉歩留りはコガネセンガンよりやや低い。でん粉収量はコガネセンガン比で 126% である。
- 3) サツマイモネコブセンチュウに強く、ミナミネグサレセンチュウにやや強い。
- 4) 萌芽性、貯蔵性ともに、コガネセンガンよりも優れる。
- 5) 蒸しイモの肉色は黄白、食味、香りはコガネセンガンよりも優れる。

育成地における選抜系統の特性

系統名	上い (kg/a)	同標 も重	切干 準比	でん粉 歩合	でん粉 歩留り	同標 重	上いも 準比	1株 1個重	いも の 皮色	センチュウ 抵抗性 ネコブ ネグサレ	萌芽 性	貯藏 性	蒸しイモ					
	200	130	35.6	20.4	41	126	169	3.1	白	強	ヤヤ強	良	易	黄白	ヤヤ粘	微	ヤヤ上	上
九系336																		
コガネセンガン(標準)	153	100	34.8	21.2	33	100	118	3.4	黄白	ヤヤ弱	中	中	ヤヤ難	淡黄白	ヤヤ粉	中	中	中
シロユタカ	142	92	36.6	22.9	32	100	122	3.1	白(紅)	強	ヤヤ強	ヤヤ良	ヤヤ易	白	ヤヤ粉	中	ヤヤ下	ヤヤ下